令和６年度　第３学年　社会科（歴史的分野・公民的分野）　年間指導計画・評価計画

月	時数	単元	観点別学習状況の評価の観点			ＩＣＴの活用
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	10	アジアの強国の光と影 第一次世界大戦と民族独立の動き	日本の産業革命とこの時期の国民生活の変化，学問・教育・科学・芸術の発展などをもとに，日本で近代産業が発達し，近代文化が形成されたことを理解しているとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。第一次世界大戦の背景とその影響，民族運動の高まりと国際協調の動きをもとに，第一次世界大戦前後の国際情勢および日本の動きと，大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解しているとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。	近代化がもたらした文化への影響に着目して，産業の発展が国民生活や文化に与えた影響を考察するなど，事象を相互に関連付けるなどして，近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。世界の動きと日本の関係に着目して，第一次世界大戦による世界の変化や影響を考察するなど，事象を相互に関連付けるなどして，近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。	近代産業の発達と近代文化の形成について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。第一次世界大戦前後の国際情勢について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	タブレット端末
5	14	高まるデモクラシーの意識 軍国主義と日本の行方 アジアと太平洋に広がる戦線	国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化をもとに，第一次世界大戦前後の国際情勢および日本の動きと，大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解しているとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。第二次世界大戦中の日本の政治・外交の動き，中国などアジア諸国との関係，戦時下の国民の生活などをもとに，大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解しているとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。	世界の動きとわが国の関係に着目して，第一次世界大戦による日本の社会の変化や影響を考察するなど，事象を相互に関連付けるなどして，近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。世界の動きと日本との関連に着目して，二度目の世界大戦が起こった理由やその戦争の影響を世界的な視野で考察するなど，事象を相互に関連付けるなどして，近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。	第一次世界大戦前後の国際情勢と大衆の出現について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。第二次世界大戦と人類への惨禍について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	タブレット端末
6	10	敗戦から立ち直る日本 世界の多極化と日本の成長	日本の民主化と再建の過程，冷戦などをもとに，第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解しているとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。高度経済成長，国際社会とのかかわりなどをもとに，日本の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し，国際社会において日本の役割が大きくなってきたことを理解しているとともに，諸資料から歴史に関する様々	諸改革の展開と国際社会の変化に着目して，諸改革が日本の社会に及ぼした変化や冷戦体制下の日本と世界とのかかわりについて考察するなど，事象を相互に関連付けるなどして，現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。政治の展開と国民生活の変化に着目して，国民生活への影響と国際平和の実現への努力について考察するなど，事象を相互に関連付けるなどして，現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現	日本の民主化と冷戦下の国際社会について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。日本の経済の発展について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	タブレット端末

			な情報を効果的に調べまとめている。	している。		
7	15	これからの日本と世界 私たちの暮らしと現代社会	冷戦の終結をもとに，国際協調の平和外交の推進，開発途上国への援助などもふまえ，国際社会においてわが国の役割が大きくなってきたことを理解しているとともに，諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。 地理・歴史の学びや身近な暮らしと関連付けながら現代社会の特徴を理解し，キーワードとしてまとめている。	政治の展開と国民生活の変化に着目して，国民生活への影響と国際平和の実現への努力について考察するなど，事象を相互に関連付けるなどして，現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し，表現している。 意見交換を通して，現代社会の特徴について多面的・多角的に考察し，表現している。	グローバル化する世界について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。自分と異なる考え方や多様な価値観も踏まえながら，現代社会の特徴を捉えなおし，よりよい暮らしのあり方について，現代社会にみられる課題の解決を視野に，考察を深めようとしている。個人の尊重と法の支配の重要性に着目し，自分の生活と関連付けて憲法を学ぶ意味を自らに問い，理解しようとしている。	タブレット端末 統計資料（統計局）
9	19	日本国憲法の成り立ちと国民主権 憲法が保障する基本的人権 私たちと平和主義	日本国憲法が，個人の尊重という価値観を基礎に成り立っていることを理解している。日本国憲法が基本的人権の尊重，国民主権及び平和主義を基本原則としていること、日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解している。個人の尊重についての考え方を基本的人権を中心に深め，民主的な社会生活を営むためには法に基づく政治が大切であることや，法の意義を理解している。平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して，国の安全と生存を保持しようと願い，日本が国際紛争解決の手段として戦争を放棄し，陸海空軍その他の戦力を保持しないことを決意したことについて理解している。	個人を尊重するという考えについて，日常の具体的なできごとと関連付けて考察し，表現している。対立と合意，効率と公正，個人の尊重と法の支配，民主主義などに着目して，我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について多面的・多角的に考察し，表現している。対立と合意，効率と公正，個人の尊重と法の支配，民主主義などに着目して，基本的人権を中心とした個人の尊重の考え方や，民主的な社会生活を営むことの意義について多面的・多角的に考察し，表現している。対立と合意，効率と公正，個人の尊重と法の支配，民主主義などに着目して，我が国の防衛・安全と世界平和を確立し実現することの意義について，多面的・多角的に考察し，表現している。	個人の尊重についての考え方や日本国憲法の基本的原則などについて，現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。基本的人権を守ることや法に基づく政治の意義などについて，現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。未来にむけた世界の平和の構築のために，具体的な活動に取り組んでいる人々の姿から，人間の生命の尊さ，平和の尊さを自覚し，国際社会における平和の構築などについて，現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	タブレット端末 統計資料（統計局）
10	16	民主政治と日本の政治 三権分立のしくみと私たちの政治参加	身近な地域の課題を解決する役割を担う人々について調べることを通して，民主主義の考え方について理解している。議会制民主主義の意義や多数決の原理とその運用の在り方，国会を中心とする我が国の民主政治のしくみのあらましや政党の役割について理解している。国会は，国権の最高機関であり，国の唯一の立法機関であることや，内閣については，我が国が議員内閣制を採用していること，法に基づく公正な	議会の傍聴や視聴などを通して，身近な暮らしと民主主義を関連付けて考察している。対立と合意，効率と公正，個人の尊重と法の支配，民主主義などに着目して，民主政治の推進と，公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。対立と合意，効率と公正，個人の尊重と法の支配，民主主義などに着目して，将来の主権者として主体的に政治に参加する	議会の傍聴や視聴をきっかけに，自分の生活と関連付けて，民主主義の考え方や民主政治の意味について問い，考察しようとしている。民主政治と政治参加について，現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。民主的な国の政治のしくみや政治参加の方法，司法権の独立と法による裁判が憲法で保障されていることなどについて，現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社	タブレット端末 統計資料（統計局）

			裁判の保障があることについて理解している。また，三つの権利が均衡を保ちながら果たしている役割を理解している。	ことの意義や，法に基づく裁判の保障，民主的な政治と政治参加に関わる課題について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。	会に関わろうとしている。	
11	10	地方自治と住民の参加 消費生活と経済活動	地方自治の基本的な考え方や，首長と議会の二つの機関を中心に行われる地方自治体の政治のしくみ，住民の権利や義務について理解している。分業をすることが生産性の向上をもたらすこと，貨幣を通じて生産物を交換していることを理解し，経済活動は一人一人が関わり合って成立していることに気づく。	対立と合意，効率と公正，個人の尊重と法の支配，民主主義などに着目して，地方自治体が果たしている役割や地方財政のあり方などについて多面的・多角的に考察，構想し，表現している。生産物の交換に貨幣が使われることの意義や効率性について，物々交換との比較で考察し，説明している。	地方自治体で行われている実際の政治と身近な暮らしとの関連や，地域の政治に参加することの意義などについて，現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている身近な消費生活や流通のしくみと経済活動とのつながりについて，現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	タブレット端末 統計資料（統計局）
12	16	企業の生産のしくみと労働 市場のしくみとはたらき 金融のしくみと財政の役割	身近な消費生活を中心に，経済活動の意義や流通のしくみについて理解している。現代の生産のしくみや企業のしくみと役割，勤労の権利と義務，労働組合の意義及び労働基準法の精神について理解している。市場経済の基本的な考え方や，市場における価格の決まり方と資源の配分について理解している。現代の金融のしくみやはたらき，財政及び租税の意義，国民の納税の義務について理解している。	対立と合意，効率と公正，分業と交換，希少性などに着目して，個人や企業の経済活動における役割と責任や流通機構の変化について多面的・多角的に考察し，表現している。対立と合意，効率と公正，分業と交換，希少性などに着目して，企業の経済活動における役割と責任や，社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について多面的・多角的に考察し，表現している。対立と合意，効率と公正，分業と交換，希少性などに着目して，市場メカニズムが公正にはたらくために必要な条件や制度について多面的・多角的に考察し，表現している。対立と合意，効率と公正，分業と交換，希少性などに着目して，金融機関の果たす役割や財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。	企業がもつ社会的責任や，社会の中で働くことの意義などについて，現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。市場の働きと経済について，現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。国民生活における金融機関や財政の果たす役割について，現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。私たちが安心して豊かに暮らしていくために必要なことはどのようなことか，「希少性」（資源の分配のあり方）の観点をもって，主体的に学習していく見通しをもっている。 身近な生活の中で経済活動がどのような意味をもつのかについて，「分業と交換」という視点から，主体的に学習していく見通しをもっている。	タブレット端末 統計資料（統計局）
1	10	暮らしを支える社会保障	「出産・育児」「保育・教育」「医療」の視点から，中学校３年生にいたるまでに平均的に使われている費用を理解し，まとめている。社会資本の整備，公害の防止など環境の保全，少子高齢社会における社会保障の充実・安定化，消費者の保護について，それらの意義を理解している。	これまでの 15 年間で自分が受けてきた公的な支援を踏まえながら，これからの人生においてどのような支援を受けるかを考察し，自分の言葉で表現している。対立と合意，効率と公正，分業と交換，希少性などに着目して，市場の働きに委ねることが難しい諸課題に関して，国や地方自治体が果たす役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。	国民生活に社会保障が果たす役割について，現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。持続可能な開発目標の達成や地球環境問題の解決に向け，国や地域，個人がすべきことについて，現代社会にみられる課題の解決を視野に，主体的に取り組もうとしている。	タブレット端末 統計資料（統計局）

2	15	これからの日本経済の課題 国際社会の平和を目ざして	公害など環境汚染や自然破壊の問題とその改善のあり方，グローバル化が進む国際社会における日本の貿易の過去と現状，地域社会の現状など，日本経済のこれからのあり方や課題の解決に向けて考えを深めていくための知識を理解している。酸性雨や大気汚染，オゾン層の破壊，海洋汚染，森林減少など，人間が関与した地球環境問題は「持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ）」の１７の目標の何に当てはまるか調べ，持続可能な発展に向け世界が協調して進める意義を理解している。国際社会において，領土(領海，領空を含む。)，国家主権，国際連合の働きなどの基本的な事項を中心に，国際協調の観点から国家間の相互の主権の尊重と協力，各国民の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。	対立と合意，効率と公正，分業と交換，希少性などに着目して，環境保全の問題，グローバル化する国際社会における日本，地域経済の活性化など，これからの日本経済のあり方や課題とその解決について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。先進国と発展途上国など国家間や地域間により，持続可能な発展に向けた意見や考えの違いが生まれる理由を，多面的・多角的に考察し，表現している。対立と合意，効率と公正，協調，持続可能性などに着目して，日本国憲法の平和主義を基に，我が国の安全と防衛，国際貢献を含む国際社会における我が国の果たすべき役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。	環境保全の問題，グローバル化する国際社会における日本，地域経済の活性化など，これからの日本経済のあり方や課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。国際社会の平和と秩序を維持していくために，国際機構が果たす役割の大切さや，よりよい社会を築いていくために，国や企業，民間団体や個人でもできる国際支援の在り方などについて，現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	タブレット端末 統計資料（統計局）
3	5	国際社会が抱える課題と私たち	地域紛争とその背景，地球環境，資源・エネルギー，貧困など国際社会が抱える多くの課題の解決のために，国際社会全体の経済的，技術的な協力などが大切であることを理解している。	対立と合意，効率と公正，協調，持続可能性などに着目して，地域紛争とその背景，地球環境，資源・エネルギー，貧困など国際社会が抱える多くの課題の解決のために，我が国の果たすべき役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。社会的な見方・考え方を働かせ，私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題を多面的・多角的に考察，構想し，表現している。	国際社会の平和の維持と現代の国際社会が抱えるさまざまな課題について，現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題について，現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。	タブレット端末 統計資料（統計局）
評価の方法			ワークシート、小テスト、定期考査	ワークシート、定期考査	振り返りシート、ワークシート	